

Christmas Special Calendar

クリスマス行事のおしらせ

金城学院大学

大学クリスマス礼拝

- 日時** 12月17日(木) 17:00~18:00
- 場所** 金城学院大学 アニー・ランドルフ記念講堂
- 説教者** 後藤田 典子 先生(金城学院中学校宗教主事)
- 特別讃美** 大学クワイア、大学ハンドベルクワイア

※参加は在学生・教職員に限らせていただきます。

金城学院幼稚園

クリスマス讃美礼拝

- 日時** 12月17日(木) 9:50 **場所** 金城学院幼稚園

クリスマス礼拝(満3才児)

- 日時** 12月17日(木) 10:00 **場所** 金城学院幼稚園

※参加は在園児・保護者に限らせていただきます。

※コロナウイルスの感染状況によっては変更の可能性があります。

Kinjo Column

金城学院コラム

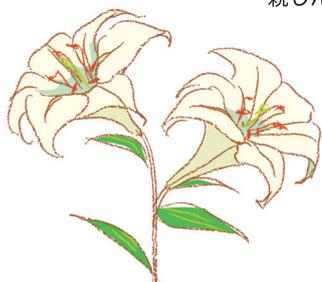
讃美歌『うるわしの白百合』に寄せて。

NHKの連続テレビ小説『エール』の第90話(10/16放送)で、ヒロインの母・光子を演じる薬師丸ひろ子さんが空襲で焼けてしまった豊橋の自宅に佇み、黒焦げになった讃美歌集を膝の上に置いて『うるわしの白百合』を熱唱するシーンに、SNSには「心がふるえた」「美しい歌声に感動」などの投稿が相つぎ、大きな話題になりました。実際にテレビでご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

実はこの感動シーンには次のような裏設定がありました。

薬師丸さんの発案で急遽この場面で『うるわしの白百合』を歌うことになりましたが、光子の家、関内家は聖公会という設定であり、聖公会ではこの讃美歌が歌われることはなく、設定に矛盾が生じることになりました。そこで、キリスト教の時代考証を担当していた立教大学の西原廉太教授が、「光子は名古屋にある金城女学校の卒業生であり、学校でよく『うるわしの白百合』を歌い、

親しんでいた。光子が焼け跡で拾い上げたのは、金城女学校時代に彼女が大切にしていた『基督教学校讃美歌』だった」というもう一つの踏み込んだ設定を提案されたとのこと。



ちなみに、現在広く使用されている『讃美歌21』には『うるわしの白百合』は入っていませんが、金城学院では校章の中にも白百合があるように、「純潔」「純粹」「威厳」、キリスト教では「復活」などを表す白百合を大切にしていることから、『うるわしの白百合』は現在まで歌い継がれ、中学や高校では母



1920年に制定された金城学院の校章にも白百合があしらわれています。

の日礼拝や花の日礼拝、卒業式や讃美歌コンクールなどの大事なイベントで歌われることの多い一曲として親しまれています。また、しらゆり祭(高校の文化祭)、白百合館(中学の礼拝堂)、リリー・ショップ/リリー・ノース/リリー・ハーモニー(大学のショップや食堂、音楽ホール)など、白百合はさまざまところで象徴的に使われており、金城学院の学生や生徒、園児にとって身近な、そして大切な花となっています。(文責 学院報編集委員)

参考資料: 西原 廉太(立教大学文学部教授)
『薬師丸ひろ子の「3分間独唱」が朝ドラの歴史を塗り替えてしまった理由』
URL: <https://president.jp/articles/-/39732>